

令和8年2月8日
執行

群馬県
第4区

衆議院小選挙区選出議員選挙選挙公報

群馬県選挙管理委員会

かさねた実績、地域への責任
あなたを支える社会をつくる4本柱

生活
をまもる

あなたのがんばりが正しく評価され、給料が上がりに続ける、
当たり前前の安心社会を取り戻す

- 物価高への影響をやわらげるため、一段と踏み込んだ対策を、ただちに実行し、家計を支える
- 実現すべきは、「上がり続ける給料」。デフレで染み付いた「安く買い叩く」経済から脱却し、手取りを増やすことに全力を尽くす

地域
を支える

希望ある地方創生

地域経済の担い手の稼ぎを増やし、安心して暮らし続けられる地域のインフラを整える

- 中小企業の稼ぐ力の強化と、小規模事業者の持続的な発展に向けて、政府をあげて政策を総動員
- 将来にわたる食料の安定供給を見据え、「稼げる農業」を実現
- 土木建築・郵便局・地域公共交通など、今ある生活インフラの機能を強化。ゼブラ企業の知恵と力も合わせ、地域生活を損なう「都市内過疎」などの社会課題を解決
- 防災・減災のため、老朽インフラ対策を含め、より一層の国土強靱化を進め、災害に強い社会をつくる

成長
をつくる

物価高に負けない所得増へ

「安いニッポン」、デフレ構造から脱却し、「正しい資本主義」を取り戻す

- 中小企業・小規模事業者が給料を上げ続けられる原資を増やすため、適正な取引環境を整え、成長の機会を後押しする
- 新たな成長を実現するため、働く人を守りながら、働き方改革を見直す。社会保険料負担の見直しにも着手

未来
へつなぐ

夢を託せる日本社会へ

希望する誰もが、勇気をもって未来に挑戦できる「日本らしい」社会を創る

- わが国を取り巻く安全保障環境が厳しさを増す中、平和で安心できる暮らしを、断固守り抜く
- いのちと健康を守る年金・医療・介護など、皆様の理解と納得、安心につながる、持続可能な社会保障制度を確立
- 子どもと家庭を取り巻く諸問題を解決し、次代を担う子どもたちが、健全に育まれる社会を実現

皆さまからの声こそが政治を創る、未来を拓く。
群馬の皆さまからの信頼を力に、「地域への責任」を果たすべく、
地域を支える政治を全力で実践して参ります。

福田 達夫

自民党公認
ふくだ たつお

プロフィール
自由民主党 中小企業・小規模事業者政策調査会長

●昭和42年3月5日生まれ(58歳) ●慶應義塾大学法学部法律学科卒業、ジョンスホプキンス大学高等国際関係学研究所(SAIS)留学 ●三菱商事株式会社(11年勤務) ●内閣総理大臣政務秘書官 ●平成24年衆議院議員初当選(5期目) ●党総務会長 ●党幹事長代行 ●党筆頭副幹事長 ●党食料産業政策委員会 委員長 ●党税制調査会 幹事 ●党地域未来戦略本部 副本部長 ●党雇用問題調査会 副会長 ●党安全保障調査会 副会長 ●防衛大臣政務官

日々の活動はこちら▶

反戦平和 貫いて104年

日本共産党は党をつくって104年。戦前は激しい弾圧に負けず命がけで戦争反対を貫きました。戦後も、国民が主人公の立場でぶれることはありません。旧ソ連や中国などの覇権主義、人権抑圧も厳しく批判してきた“自主独立”の党です。

企業・団体献金も 政党助成金も無縁

「しんぶん赤旗」で裏金問題をスクープ。国会で追及し、選挙の争点に押し上げました。“ひもつきの力ネ”と無縁の党の躍進こそ金権腐敗政治を根絶する確かな力です。

「戦争をしない」「くらしの応援」それが政治の役割

軍拡よりも対話が先

アメリカが、国際ルールを無視し、自国の利益をむきだしにしてベネズエラを侵略しました。高市首相はこれを一言も批判できず、いわれるままに空前の大軍拡を進めています。軍拡競争の先にあるのは戦争——それは歴史の教訓です。日本はもう「アメリカいいなり」をやめるべきではないでしょうか。

日本には憲法9条があります。80年間戦争をしてこなかった信頼があります。いまこそ、外交に、対話に、全力をあげる時です。

日本共産党は東アジアに各国を包摂する対話のテーブルをつくるために全力をあげます。

「高市円安」

軍拡の財源はいま、国債です。マーケットが反応してどんどん円安に。結果、輸入に頼るエネルギーや食品が値上がりし、庶民の生活を直撃します。「高市円安」「高市インフレ」です。

財界より国民が優先

アベノミクスの12年間で、大企業の利益は3.5倍に、株主への配当は2.8倍に増えました。逆に働く者の実質賃金は下がり続けています。

一握りの大企業と大株主が、社会の富を手にし、圧倒的な国民が貧困にあえぐ——こうした財界優先の政治にメスを入れなければ、国民のくらしは良くなりません。

急いで実行！

- ◇大企業・大金持ちへの減税・優遇策の中止
- ◇消費税の減税・廃止
- ◇中小業者を支援して最低賃金の大幅引上げ
- ◇年金の底上げ、医療費負担の軽減
- ◇大学学費の半減・無償化
- ◇ジェンダー平等へ男女賃金格差是正

日本共産党HP

伊藤LINE公式

日本共産党

伊藤 たつや

42才

2月8日(日)は投票日です

<投票方法（投票用紙）>

- ・衆議院議員総選挙（小選挙区）
…候補者の氏名を記載（あさぎ色の投票用紙）
- ・衆議院議員総選挙（比例代表）
…政党名を記載（ピンク色の投票用紙）
- ・最高裁判所裁判官国民審査
…罷免したい裁判官に×を記載（うぐいす色の投票用紙）
（罷免しない・辞めさせなくてよい裁判官には何も記載しない）



明るい選挙キャラクター

選挙のめいすいくん